

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年10月31日

計画の名称	「東アジアに面する日本海ゲートウェイ」博多港の実現（防災・安全）第2期													
計画の期間	令和04年度～令和06年度（3年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	福岡市													
計画の目標	九州・西日本の経済活動や市民生活を支え、我が国港湾の国際競争力強化に大きく貢献する拠点港湾「東アジアに面する日本海ゲートウェイ」博多港を目指し、港湾機能の強化に取り組んでいく。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		690	A	690	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3年度末	R5年度末	R6年度末
1	博多港の防災機能の確保、利用者の利便性・安全性の向上のため、改良が必要な施設の改良達成率を0%から100%に拡大する。 改良が必要な施設の改良達成率 [%]	0%	25%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	箱崎ふ頭 箱A-8号線 道 路改良	L=1,018m	博多港・箱崎ふ 頭地区						430	策定済	
	A02-002	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	箱崎ふ頭 箱A-8号線 道 路改良 その2	L=440m	博多港・箱崎ふ 頭地区						12	策定済	
	A02-003	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	中央ふ頭・博多ふ頭 道 路改良	L=195m	博多港・中央ふ 頭～博多ふ頭地 区						97	策定済	
	A02-004	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	須崎ふ頭 道路改良	L=438m	博多港・須崎ふ 頭地区						15	策定済	
	A02-005	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	中央ふ頭 岸壁(-7.5m)改良	L=130m	博多港・中央ふ 頭地区						70	策定済	
	A02-006	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	改良	臨港道路 照明灯改良	照明灯改良 N=232	博多港・アイラ ンドシティ地区 外						66	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						690		
											合計						690		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	5	65			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	5	65			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	5	31			
翌年度繰越額 (f)	0	34			
うち未契約繰越額(g)	0	2			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	3.07			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					